

---

## 源泉について【前田真治先生コメント】

アルカリ性単純硫黄泉（低張性アルカリ性高温泉）pH8.9～9.4のアルカリ性温泉。pHが9前後とやや強く肌の皮脂や角質のとれる速度が速く入浴後数分ですべすべとした肌感が実感できる美肌の湯である。皮膚の保護物質である皮脂や角質が取れ薄くなった状態では紫外線などが入りやすく、それから肌を守るために皮膚細胞が増殖し、皮膚のリフレッシュが期待できる。加えてメタケイ酸も279～314mg/kgと豊富で肌の増生の相乗効果が期待できる。やや強めのアルカリのため長湯や頻回の入浴をすると肌の角質が取れすぎて、逆に肌荒れをきたすことがあるので1日2回以内で10分程度の入浴がよいと思われる。含有成分も611～701mg/kgとの少ない単純温泉なので、長期間滞在しても体への負担は少なく、心のリラックスを得たりストレスの改善には適している。硫化水素臭もわずかに漂い温泉情緒が感じられる。さらに源泉温87～95℃と高温でありそのままでは熱くて入浴できないが、湯温が時間とともに低下してくると源泉の状態でも入浴可能である。湧出量がどれも11.3～36.8ℓ/分と少なく貴重な温泉なので無理に使おうとせず大切に使っていただきたい。